



カール・ハインツ・シュッツ(フルート) ウィーン・フィル首席



ジョナサン・ケリー(オーボエ) ベルリン・フィル首席



ゲラルド・パツィンガー(クラリネット) ウィーン響首席

ウィーンとベルリンの
首席奏者が集う、
世界最高峰の木管五重奏

Ensemble Wien-Berlin, Wind Quintet

アンサンブル・ウィーン=ベルリン

Karl-Heinz Schütz, flute / Jonathan Kelly, oboe / Gerald Pachinger, clarinet / Richard Galler, fagotto / Stefan Dohr, horn

モーツァルト(レヒトマン編):
セレナード 第12番 ハ短調「ナハトムジーク」K.388 (384a)

W.A. Mozart [arr. M. Rechtman]:
Serenade No.12 in e-minor K.388 / 384a für Bläser "Nachtmusik"

セレヴァーンスキ:木管五重奏曲第1番
Endre Szervánszky: Wind Quintet No.1

ハース:木管五重奏曲 Op.10
Pavel Haas: Wind Quintet Op.10

ドヴォルザーク(シェーファー編):
弦楽四重奏曲第12番 ヘ長調 Op.96
「アメリカ」(木管五重奏版)

A.Dvořák [arr. Ulf-Guido Schaefer]:
String Quartet No. 12, Op.96 in F-major "American" (Arrangement for wind quintet)



リヒャルト・ガラー(ファゴット) ウィーン響首席



シュテファン・ドール(ホルン) ベルリン・フィル首席

2024 **10/4** **金** 19:00開演(18:30開場)

紀尾井ホール

全席指定: S席 8,000円/A席 5,000円(税込)

- ご予約/お問い合わせ チケットスペース 03-3234-9999 (10:00~15:00 ※休業日除く) [チケットスペースオンライン](#)
- プレイガイド イープラス [eplus.jp](#) / チケットぴあ [t.pia.jp](#) / ローソンチケット [l-tike.com](#)

主催: ヒラサ・オフィス 03-5727-8830 (平日10:00~17:00) [www.hirasaoffice06.com](#)

※都合により曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※チケット購入後のキャンセル及び変更はできません。 ※車イスでご来場されるお客様は、ご購入前にチケットスペース(03-3234-9999)まで必ずお問合せ下さい。

チケットスペース
オンライン

一般発売

5/25[土]
10:00~



Ensemble Wien-Berlin, Wind Quintet



アンサンブル・ウィーン＝ベルリン Ensemble Wien-Berlin

1983年にウィーン・フィルとベルリン・フィルから集う桁外れのソリスト5人、シュルツ(Fl. ウィーン・フィル)、シェレンベルガー(Ob. ベルリン・フィル)、ライスター(Cl. ベルリン・フィル)、トルコヴィッチ(Fg. ウィーン響)、ヘーグナー(Hr. ウィーン・フィル)によって設立され、「スーパーアンサンブルの誕生」と熱狂的な喝采をもって世界中の音楽界から迎えられた。以来、メンバーを徐々に変更しながら活動を続けてきたが、2013年に30周年を迎えたのを機に、ザルツブルク音楽祭、ウィーン、ベルリンでの演奏をもって、最後の創立メンバーであったシェレンベルガーが引退。完全に若返る形で、新生アンサンブル・ウィーン＝ベルリンとして新たな船出をした。その後、2015年、17年、19年と日本ツアーを行い、会場には若い聴衆も詰め掛け、いずれも大成功を収める。新しい感性と卓越したテクニックで、これまでになく更なるレパートリーの拡大にも力を注ぎ、木管五重奏の新境地を開拓。2022年5月にクラリネット奏者が代わり、グループとしてのさらなる飛躍が期待されている。

カール＝ハインツ・シュッツ(フルート)

Karl-Heinz Schütz, flute

ウィーン・フィル首席

オーストリア生まれ。オーレル・ニコレ等に師事。カール・ニールセン国際フルート・コンクール等で優勝。ウィーン交響楽団首席フルート奏者等を歴任。客演奏者としてバイロイト祝祭管弦楽団等に客演。ソリストとしても様々なオーケストラと共演、好評を博す。またウィーン・リング・アンサンブルや、アンサンブル・ウィーン＝ベルリンのメンバーとしても活躍。ウィーン国立歌劇場管弦楽団の首席ソロ・フルート奏者、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団ソロ・フルート奏者、ウィーン・コンセルヴァトリウム音楽大学のフルート科教授。

ジョナサン・ケリー(オーボエ)

Jonathan Kelly, oboe

ベルリン・フィル首席

イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で歴史学を学び、ロンドンの王立音楽アカデミーとパリ国立高等音楽院でオーボエを学ぶ。バーミンガム市交響楽団首席オーボエ奏者を10年間務めた後、2003年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団首席オーボエ奏者に就任、また、ソリストとして定期的にベルリン・バロック・ゾリステンと共演を続け、CDの録音も積極的に行っている。また、シャルーン・アンサンブル・ベルリンとも頻繁に共演、ツェルマツ音楽祭では、演奏者としてだけでなく、講師として教育活動にも参加をしている。

ゲラルド・パッチンガー(クラリネット)

Gerald Pachinger, clarinet

ウィーン響首席

オーストリア生まれ。ペーター・シュミードルに師事。クラウディオ・アバド率いるグスタフ・マーラー・ユース・オーケストラに創設メンバーとして入団。1987年10月より、ウィーン交響楽団首席クラリネット奏者を務める。ルイーゼ、サヴァリッシュなど多くの指揮者とソリストとして共演。室内楽奏者としては、ウィーン木管アンサンブル、ウィーン木管五重奏団、ウィーン室内合奏団のメンバーを務める。ザルツブルク音楽祭をはじめとする数多くの音楽祭にも招かれる。2004年よりグラーツ国立音楽大学の教授を務めている。

リヒャルト・ガラー(ファゴット)

Richard Galler, fagotto

ウィーン響首席

オーストリア生まれ。1987年9月より、ウィーン交響楽団の首席奏者を務めているほか、ブラードのパブロ・カザルス音楽祭、札幌のパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)ほか、著名な室内楽音楽祭に定期的に出演。2010年より、ウィーン室内合奏団のメンバーとなり、ソリストとしても、世界各地で活躍するかたわら、1997年から2004年にはザルツブルク音楽院教授、2004年3月からはウィーン国立音楽大学教授として後進の指導にもあたっている。

シュテファン・ドール(ホルン)

Stefan Dohr, horn

ベルリン・フィル首席

ドイツ生まれ。1985年フランクフルト・オペラ管弦楽団の首席ホルン奏者に就任、2年後にはバイロイト音楽祭管弦楽団、その後ニース・フィルハーモニック管弦楽団、ベルリン放送交響楽団にて首席を歴任。ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団には1993年より首席ホルン奏者として就任。また、ソリストとして、さらにベルリン・フィル団員との数多くのアンサンブルのメンバーとして活動するほか、ハンズ・アイスラー音楽大学およびカラヤン・アカデミーで指導も行っている。



©Tomoko Hidaki



紀尾井ホール

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号

最寄駅

- 四ツ谷駅 麹町口(JR線・丸ノ内線・南北線)ほか 徒歩6分
- 麹町駅 2番出口(有楽町線) 徒歩8分
- 赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸ノ内線) 徒歩8分
- 永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分